

「山形県で登録開始 住宅セーフティネット」

ビレッジハウス

山形県で登録開始

住宅セーフティネット

ビレッジハウス・マネジメント(東京都港区、共同経営責任者・岩元龍彦氏、工藤健亮氏)は、住宅セーフティネットへの登録を山形県内で開始した。山形市内2物件、120戸を皮切りに同県内1420戸の登録を目指す。東北全県にセーフティネット住宅を提供できる環境を整えた。全国としては13県目で7458戸を登録済み。高齢者や障がい者、子育て世帯、シングルマザー、生活保護受給者などに民間の空き家・空き室を活用して住宅を提供する。住宅セーフティネット

の全国の登録数は1万4142戸(11月20日時点)となっており、このうち大阪府が6448戸と最も多く、愛知県1315戸、兵庫県1183戸など続く。国土交通省は20年までに17万5000戸の登録を目指す。